

4月の満開に向けて

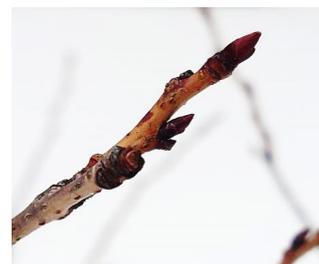
校長 小林 隆裕

今月1日に「6年生ありがとう集会」が開催されました。主賓の6年生が音楽室に集まっているところに、他の学年の子どもたちが、代わる代わる入ってきてパフォーマンスを行い、それ以外の時間帯は自教室でリモート参加をする、という形式で行いました。企画運営をした5年生にとっては最高学年になる前の、貴重な成長の機会でもあります。在校生はそれぞれの学年に分担された役割を担い、工夫を凝らした「ありがとう」を表現してくれました。「ありがとう」の気持ちは目には見えませんが、形や行動、言葉で相手に伝えることができるのだと再認識させられました。たくさんの笑顔と拍手に包まれた素敵な時間となりました。

24日（金）は、第76回卒業証書授与式です。26名の6年生は、小学校6年間の課程を修了し、藤塚小学校を巣立って、中学校という新しいステージへと歩みを進めます。そして、1年生から5年生もまた進級を迎えます。

2月の全校朝会で桜の話をしました。

春に満開だった桜の花も、今はこの写真のようになっていきます。雪の中で枯れてしまったようにも見えますが、枯れてはいません。春になったらまた咲きます。枝には花の元になる部分があって、これからふくらんでいってつぼみになり、4月に花を咲かせるのです。



では、桜の花は、咲くための準備をいつから始めるのでしょうか。4月の満開に向けて、実は、その前の年の7月くらいから準備を始めているのです。暑い時期から準備をして、寒い時期を過ごしてから、春にきれいに咲きます。春が来てから花を咲かせる準備をするのではなく、寒い時期でも準備をしているのですね。



皆さんも同じですね。春になれば新しい学年に進級しますし、6年生は中学校に進学します。開花予想によると、新潟県では、ちょうど卒業式や入学式の頃に咲きそう、とのことですよ。

皆さんも、4月には、桜に負けないくらい、大きく！きれいに！満開で！咲いてください。そのためにも、今のこの時期の準備をしっかりとっていきましょう。

子どもたちは、今の学年で培った力を、4月には満開にして、進学、進級を迎えていくことと思います。不安もあるでしょうが、希望と自信に満ちた第一歩を踏み出してほしいと願っています。

今年度も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながらの日々となり、当初予定した教育活動の内容を急遽変更せざるを得ないことも何度かありました。それでも、子どもたちが日々成長し、学年末を迎えることができたのは、保護者の皆様、地域の皆様、そしてお世話になったたくさんの方々のお力添えの賜物と感謝しております。本当にありがとうございます。